
令和4年度
事業報告書

社会福祉法人育美会
貴精保育園

令和4年度事業報告

ひとりひとりの思いを大切に考え対応していく保育を行いました。

法人職員とも連携を密にし、保育園同士では都度、情報交換をして運営しました。

1.家庭との連携

新型コロナウイルスに感染した園児やご家庭への対応に気を付けました。

新型コロナの対応が長引いているため、不満や意見を持つご家庭もあったので丁寧に対応するよう心掛けました。

問題を抱えている家庭に対しては担任だけでなく、場合によっては園長や主任が話を聞いたり行政に相談しながら対応しました。

虐待が疑われる園児を川越市役所こども家庭課に連絡し、対応してもらいました。

2. 保育について

ひとりひとりの思いを大切にする保育を実践していくため、子ども達がのびのびと生活できるように皆で協力して保育を行いました。

全職員で発達障害を持つ子どもの特性を理解し、スムーズに保育が行えるように協力しました。

食育では4歳児、5歳児が中心になり園庭で野菜を育てたり野菜の皮むきなどを感染防止に気を付けながら行いました。

コロナ禍で行事が減ってしまいましたが、それでも子ども達が楽しんで取り組めるよう工夫して行いました。

今年度も法人内での交流ができずに残念でした。

3. 健康、安全管理について

コロナは家庭内感染で罹る園児や職員がいましたが、園内で流行することはありませんでした。

園内での感染拡大を防ぐため食事の際のパーテーションは引き続き継続しました。

また、園内の消毒や園児、保護者、職員の検温も引き続き継続しました。

1月にはインフルエンザが流行ってしまい、一週間で園児、職員合わせて23人の感染者が出てしまいました。

4. 併用事業

一時保育は年間でのべ213人の利用者を受け入れ各年令のクラスで一緒に楽しく生活しました。

つどいの広場は、今年度も予約制で1日3組まで、という事で開室しました。

利用者からの相談を受けたり地域の子育ての援助も行いました。

今年度は川越市在住の出演者のコンサートや講師として招いて講座を開いたり地域支援を行いました。

5. 防災管理について

緊急災害に対する対策としての避難訓練を毎月行い、時間帯、内容、方法に変化をつけて実施しました。

6. 工事および備品購入について

- ・園庭築山工事
- ・つどいの広場面談室、床暖房工事
- ・備品購入…掃除機、砂場カバー
- ・メンテナンス…ホール換気扇、エアコンフィルター掃除
- ・保育材料…ブロック、マット、大型絵本